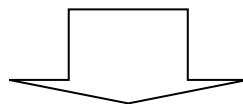


	育てたい力	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関心をもって、登場人物の気持ちを理解しながら読むこと。 ・ 拗音、促音、撥音、片仮名の正しい表記、漢字の字形を整えて書くこと。 ・ 適切な声の大きさと、聞き取りやすい発音で話すこと。 ・ 集中して話を聞くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容に興味をもてるように、映像を活用する。 ・ 内容が難しい場合は、簡単な表現に変更したり、読ませる量を調整したりする ・ 書く活動の際に、間違いや極端な字形の崩れが整うよう、繰り返し練習する。 ・ 詩やリズムのある短い文章の音読を行う。 ・ 聞いて答える活動を増やし、聞くことに集中する場面をつくる。
生活単元	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味・関心をもって学習に参加すること。 ・ グループワークに参加すること。 ・ 実験や観察の結果をまとめること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科的学習では、視覚支援を行い、先生や友達の見聞を聞く時間を保障するようにする。 ・ 社会的学習では、グループワークの際に友達のアドバイスを聞きながら自分の考えをもてるようにする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10までの数について、その補数、分解と合成を理解すること。 ・ 重さなど、連続量を分かるようにすること。 ・ 図形についてその特徴を理解すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体物を操作することにより、数概念の形成を図る。 ・ 実際に測定する活動を多く取り入れる。 ・ 図形は模型を使い特徴を理解できるようにする。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゲームのルールを理解し、周りの友達と一緒に活動したり、協力したりすること。 ・ 積極的に運動に取り組もうとすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゲームの理解が難しい場合は、友達の動きに倣って動けるよう声掛けする。 ・ 運動の動きを細かく分け「できそう」という想いを喚起し運動の意欲につなげる。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 題材を読み、人物の気持ちに共感すること。 ・ 思ったこと、感じたことを言葉などを用いて、表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の読み物教材では、児童の生活経験に即し、例をあげて考えさせる。表現に関しては、選択肢や○×など児童が思いを表現しやすい形を用意する。
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・ すずんで興味がある題材を見付け、調べること。 ・ グループワークに参加すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢を用意し、児童の興味・関心を明確化し、自ら題材を選択できるようにする。
学級経営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流学級の中で友達に認められる機会を多くもてるようになること。 ・ 意欲的に学級活動に参加すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流学級で友達と一緒に活動する場面では、適切な関わり方ができるよう、不適切な行動は、繰り返し指導する。良い関わりができたときは褒めて認める。



成果○ と 課題▼

国語	
生活単元	
算数	
体育	
道徳	
総合	
学級経営	